

森をみつめる バスツアーに行ってきました

2020年10月25日(日)

赤磐市周匝の創業70年の清水製材所へ木の役割・利用について学びに行きました

その場でしか感じることのできない、機械の音。木の香り。板になりたてのしっとりとした質感。

貴重な経験をしました。そして、木は木材として使えない端材、樹皮、切りくずに至るまで利用でき、捨てる場所がない!という事も学びました。見学の後はヒノキを使ったイス作り。金づちを使い慣れない子どもたちも、親子で協力して世界に一つだけのイスを作りました。

※今回のバスツアーは岡山県の「おかやま森づくり県民税」を活用して行いました。

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました!!



このバスツアーは岡山県のおかやま森づくり県民税を活用しています

2020年
10月25日
午前9時～正午

をみつめる バスツアー

雨天決行
雨天決行の場合は、お申し込み先へご連絡いたします。

本日は午前9時から森の役割について学びます。
木がもたらす様々な姿を見学して、岡山県内産のヒノキを使ってイス作り体験しよう!
会場: 清水製材所 (赤磐市周匝1025-1 西086-954-0415)

- 集合場所: 赤磐市役所西広交河駐車場 約50分(岡山県赤磐市周匝1025)
- 定員: 25名
- 参加費: 無料
- 対象: 小学生以上の親子
- 持物: 水分補給用の飲料・タオル・レジャーシート

主催: お祭りい合わせ お申し込み先
【特設】赤磐子どもNPOセンター
岡山県赤磐市周匝1025
TEL: 086-954-3732
当日の緊急連絡先: 090-4750-7047

お申し込み先: 赤磐市役所西広交河駐車場 086-954-0415

※申し込み先へお申し込みください。お申し込み先へお申し込みください。

「をみつめるバスツアー」お申し込み用紙

氏名	連絡先
住所	
子ども名	年齢
性別	年齢



参加者アンケートより（抜粋）

◆どんなところが楽しかったですか？

イスを作るのが楽しかった。木のおいがよかった
親子で一緒に椅子を作れたところ
丸太から木を板にする過程が実際に見学出来て親子ともども勉強になりました
木くずを集めたこと
見たことのない機械が見れて、体験できてよかった
とても大きな機械を使ったダイナミックな作業を見れたこと
すてきな椅子ができてうれしかった。子どもが自分で作れていい体験ができた
丸太から色々な形へ木が変わっていくところ

◆初めて知ったことはありましたか？

木は木くずもサーキット場や牧場で使い、最後まで使い道があること
この機械がもう製造されていないので、メンテナンスが大変なところ
まじかに木材を見てやっぱり木はいいなあと思いました
木材は無駄がない。機械の種類の多さ
木くずなどが屋根の上に行くという事を初めて知った。
イス作りで釘打ちが意外と大変でした
大きな木が機械で小さくなるのではじめて見た